

みゆきの里職員の 健康増進を支援する 健康ハンドブック



2021年6月作成 みゆきの里 労働安全衛生委員会

みゆきの里 理念

私たちは、地域の人々・利用者とご家族の幸せを願い、保健・医療・福祉の総合力を発揮して、健康生活のベストパートナーとなることを目指します。

みゆきの里ビジョン

- ◆保健・医療・福祉の専門性を強化して、地域とと もに未来へ繋げるコミュニティヘルスの拠点とな ります。
- ◆シームレスな連携と機能強化で在宅復帰と健康生活の支援を行います。
- ◆全人的な健康観に立ち、ご利用者のニーズに応じた治療・ケアを選択・結合し、生活の質を高めます。
- ◆職員はお互い尊重し思いやりをもって協働し、温 かく活気ある職場風土は他のお手本となります。
- ◆グループ全体の経営基盤を確実にし、安定した収益と人材採用・育成制度が構築されています。

みゆきの里 健康宣言

創業以来今日まで、私たちは企業理念として保健・医療・福祉の有機的な連携のもと地域住民の皆様の健康の維持・増進を図ることで"命と健康"を支えられるよう"健康長寿のまちづくり"に取り組んでまいりました。

この実現のためには、職員一人ひとりが自らの 能力を最大限に発揮するとともに職員一人ひとり が心身ともに健康で、いきいきと仕事に取り組め る職場づくりに努めます。

そして、職員自らが、自分自身とその家族の健康維持・増進に努めることで、仕事と仕事以外の生活の充実を図ることが重要です。職場と職員のパートナーシップを基にこれまで以上に地域と職員の健康づくりを推進していくために、ここにみゆきの里経営方針として「健康経営に取り組む宣言」を行います。

2019年10月 2021年6月改訂 みゆきの里 理事長 富島三貴

健康経営の『めざす姿』

『みゆきの里ビジョンの達成に向けて生きがいをもって、いきいきと働ける職場となる』

- ◆<u>全人的健康観</u>について職員が認識し、実践 できている。
- ◆職員の健康に関する支援体制が整い、職員 の健康維持・増進に貢献できている。
- ◆職員相互の信頼関係により働き甲斐と仕事 効率が高い活気ある職場となっている。
- ◆全人的に健康な職員が地域の健康づくりに 貢献することで、自身の喜びとなり、より 健康となっている。

注)全人的健康とは、身体的・生理的な面のみならず、心理的・精神的 観点や社会的・環境的観点に加え、倫理的な観点も含め、一人一人 の健康を全体的に捉えていこうとする考え方です。

出典:統合医療学会HP

全人的健康づくり基本方針

職員の全人的健康管理及び支援

・職員の心と身体の健康管理のため、健診結果に基づき、 再検診の推進、重症化予防、高リスク保有者への対応 等を行います。メンタルヘルスも積極的に支援します。

健康増進活動の推進

- ・職員の心と身体の健康増進に向け、推進体制を整えます。
- ・夏まつり、各種スポーツ大会の開催やウォーキング、 太極拳の推奨など様々な活動を通じ、職員間のコミュ ニケーション促進により、良好な相互関係を保持でき るよう支援します。
- 統合医療を活用し、心と身体の不調に対しての支援を 推進します。

働き方改革への取り組み

- ・健康経営の考え方に基づき、仕事と生活を両立できる働き方と職場環境の実現を目指します。
- ICT化促進によりワークライフバランスの実現を推進 します。

2021年度健康経営行動指針

- 1.みゆきの里内に全人的健康の意義を浸透させることで、働き甲斐のある職場を目指します。
- 2.労働安全衛生委員会及びぼたん会との連携のもと職員の心と身体の健康維持に取り組みます。
- 3.コロナ禍における健康経営の取り組みにより、 施設・事業所単位での感染防止対策の徹底を図 ります。
- 4.ストレスチェックの結果を踏まえ、部署別のストレス度に応じた対策を実施します。
- 5.健康経営プロジェクト及び統合医療プロジェクトとの連携により、太極拳及び東洋医学養生法、薬膳、ストレスケア、アロマの活用など統合医療の視点を取り入れた「みゆきの里」ならではの健康づくりを推進します。

みゆきの里 健康経営推進

組織的支援

統合医療センタ

鍼灸

アロマ



里内トレーニング室の利用





ガーデンセラピー



管理職への健康経営 研修 ラインケアによる 職場支援





目標



心と身体の健康PJT



労働安全衛生委員会

職場環境を整える 職場巡視



健康増進室

みゆきの里産業保健通信 保健師による個人相談 健康診断

*職員の栄養相談窓口 田邊科長(图:2219)

創造性の向上





働き甲斐のある職場



